

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年02月01日

計画の名称	海津市における循環のみちの実現												
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	海津市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,174	A	1,174	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H32末)
1	下水道処理人口普及率を83.1%(H26末)から86.5%(H32)に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)	83%	86%	87%
2	長寿命化対策が必要な施設に対し、対策を実施した割合を0.0%(H28)から100%(H32)へ向上させる。 長寿命化対策が必要な施設に対し、対策を実施した割合 長寿命化対策実施済みの処理場数(箇所)/長寿命化計画策定済みの処理場数(箇所)	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	海津市	直接	海津市	管渠(汚水)	新設	草場・鹿野地区面整備(未普及解消)	150mm L=7.8km A=29ha	海津市						445	-	
	A07-002	下水道	一般	海津市	直接	海津市	管渠(汚水)	新設	金廻・大崎南・万寿新田地区面整備(未普及解消)	150mm L=3.4km A=7ha	海津市						222	-	
	A07-003	下水道	一般	海津市	直接	海津市	管渠(汚水)	新設	奥条・駒野地区面整備(未普及解消)	150mm L=6.0km A=10ha	海津市						102	-	
	A07-004	下水道	一般	海津市	直接	海津市	終末処理場	改築	南濃中南部浄化センター長寿命化対策(長寿命化)	電気設備更新	海津市						270	策定済	
		長寿命化																	
	A07-005	下水道	一般	海津市	直接	海津市	終末処理場	改築	三郷浄化センター長寿命化対策(長寿命化)	移動脱水車更新	海津市						130	策定済	
		長寿命化																	
	A07-006	下水道	一般	海津市	直接	海津市	-	-	効率的な事業実施のための検討	検討資料作成 一式	海津市						5	-	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28				
配分額 (a)	187				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	187				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	166				
翌年度繰越額 (f)	21				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					